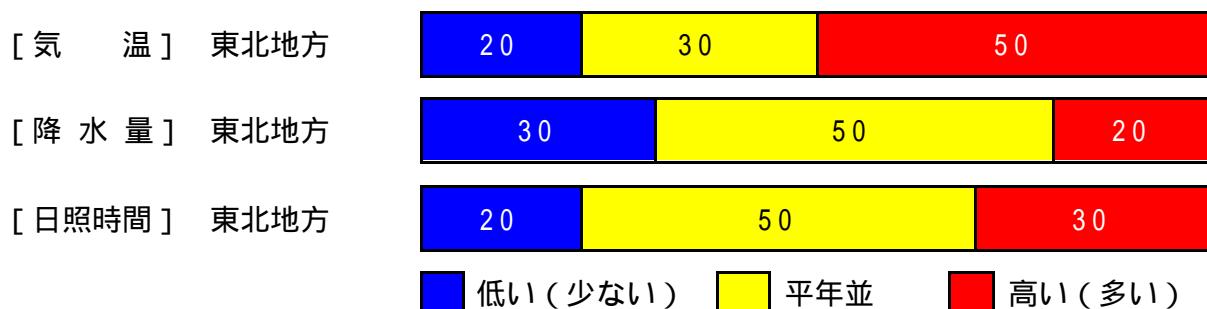


# 東北地方1か月予報の解説(予報期間:9月15日~10月14日)

平成13年9月14日 仙台管区気象台

## 1. 向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)



- [気温]: 東北地方は「高い」の可能性が最も大きく、その確率は50%です。「平年並」の可能性が次に大きく、その確率は30%です。「低い」の可能性は20%と小さい。
- [降水量]: 東北地方は「平年並」の可能性が最も大きく、その確率は50%です。「少ない」の可能性が次に大きく、その確率は30%です。「多い」の可能性は20%と小さい。
- [日照時間]: 東北地方は「平年並」の可能性が最も大きく、その確率は50%です。「多い」の可能性が次に大きく、その確率は30%です。「少ない」の可能性は20%と小さい。

## 2. 予想される天候の特徴

(もっとも高い確率の予報が実現した場合の天候は以下の通りです。)

向こう1か月

天気は概ね周期的に変わるでしょう。

平均気温は高いでしょう。

向こう28日間の平年の晴れ日数: 東北地方で約14日

### 各予報期間の天候の特徴

1週目…………… 期間の前半は気圧の谷の影響で雨の降る日があるでしょう。その後(9月15日~9月21日)は高気圧に覆われ、概ね晴れる見込みです。

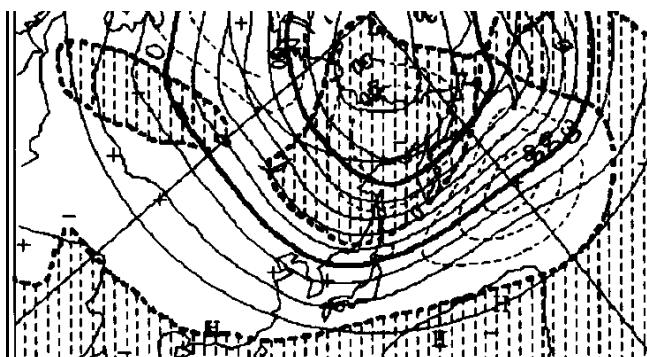
平均気温は平年並ですが、前半は平年より高く、後半は平年並か平年より低いでしょう。

平年の晴れ日数: 東北地方で約3日

2週目…………… 天気は周期的に変わるでしょう。  
(9月22日~9月28日) 平均気温は高いでしょう。  
平年の晴れ日数: 東北地方で約3日

3~4週目…………… 天気は周期的に変わるでしょう。  
(9月29日~10月12日) 平均気温は高いでしょう。  
平年の晴れ日数: 東北地方で約7日

### 予想される天候に関する循環場の特徴（アンサンブル平均天気図）

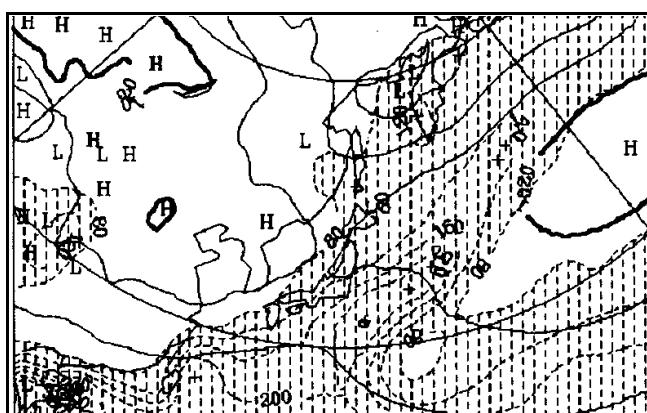


月平均の 500hPa 高度・偏差  
(等高度線 : 60m 毎、偏差 : 30m 毎、陰影部 : 負偏差)

#### ・500hPa 高度・偏差

月平均で見ると、日本付近は東西に広く正偏差に覆われるが、極付近から北海道の北にかけて負偏差域が広がり、寒気の影響を受ける時期がある見込み。また、日本の南海上にも負偏差域が広がる。偏西風の流れは弱い西谷傾向を示すものの、東西流が卓越しており、天気は概ね周期的に変化する。

週別（図略）では、1週目に極付近からの負偏差域が関東まで広がり、東北地方は寒気の影響を受ける見込み。2週目以降は月平均と同様に、日本付近は帯状に正偏差。弱い西谷だが、周期変化が基調となる。

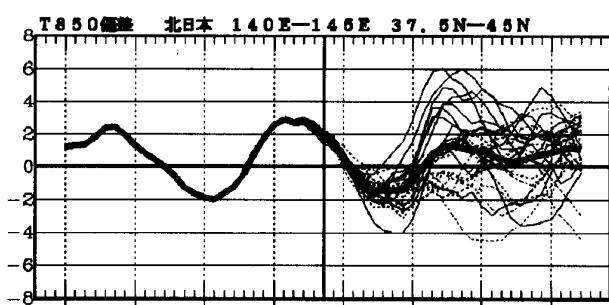


月平均の地上気圧と降水量  
(等圧線 : 4hPa 每、降水量 : 40mm 毎、陰影部 : 80mm 以上)

#### ・地上気圧と降水量

月平均で見ると、日本のはるか東海上に太平洋高気圧があり、東北地方に張り出す。また、大陸にも高気圧があり日本付近は高圧帯となっている。まとまった降水域は日本の南東海上から北東にのびるが、日本付近は弱い降水域がかかるのみ。

週別（図略）では、気圧配置は月平均と同様。1週目以外は日本付近に降水域が広がるが、まとまったものではない。



北日本 850hPa の気温平年差の実況と予想  
(縦軸 : 気温平年差 ( ) 横軸 : 日付)

発表日以降の太線は各アンサンブルメンバー（細線）  
の平均値

#### ・北日本 850hPa 気温平年差の時系列

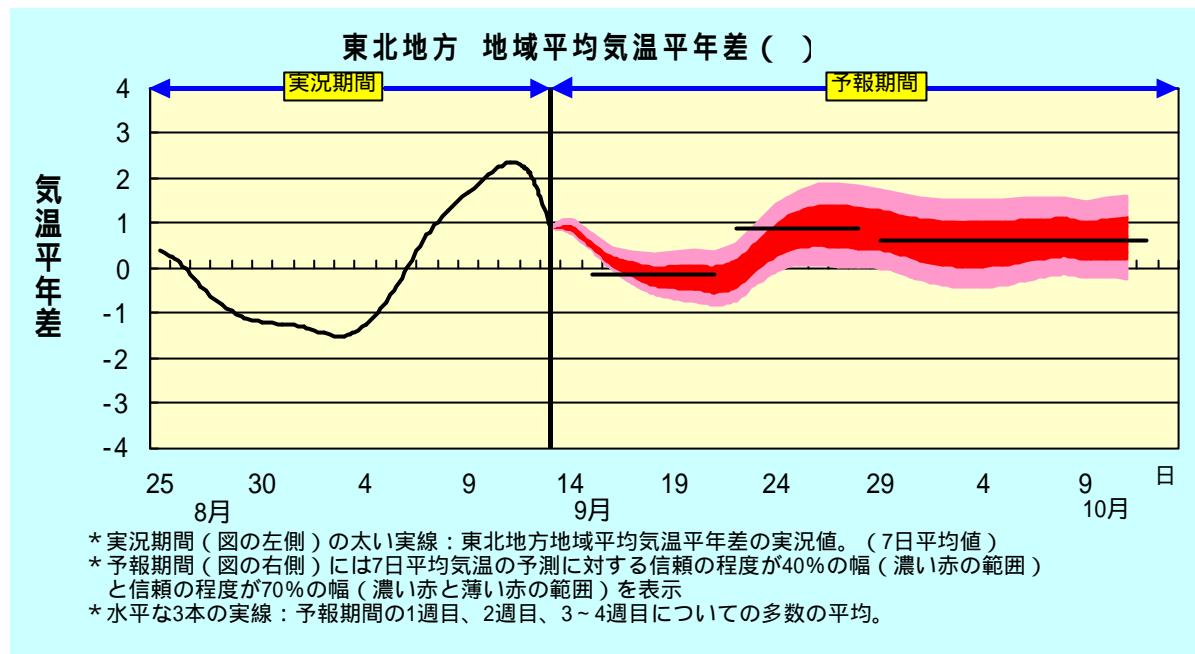
アンサンブルメンバーの平均は、1週目平年を下回るが、2週目以降は平年並～高めで推移する。

ただし、各アンサンブルメンバーは1週目の終わりからバラツキが大きく、極端な高温や低温を示すメンバーもある。

### 3. 東北地方地域平均気温平年差の実況と予測結果

週別の気温は、1週目「平年並」、2週目「高い」、3~4週目「高い」を予測している。予報は各週とも予測どおりとする。ただし、1週目の後半は寒気の影響で気温の低い日がある見込み。

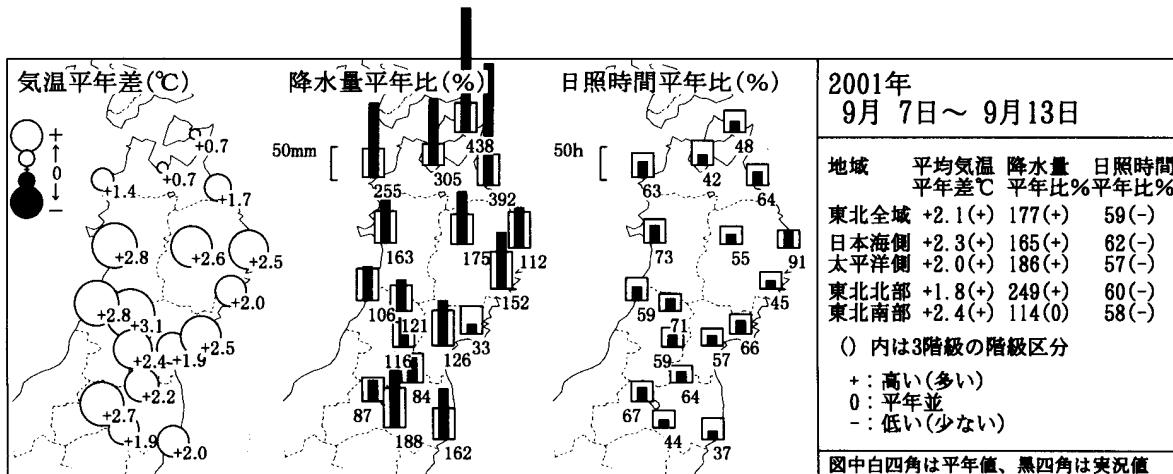
なお、予報の信頼度は小さい。



### 4. 最近1週間（9月7日～9月13日）の天候の経過

この期間、東北地方は気圧の谷や三陸沖を北上した台風第15号の影響で、曇りや雨の日が多くかった。特に、台風第15号が接近した10日から11日にかけては各地で大雨となり、土砂崩れや浸水害、交通障害などが発生した。また、11日の日降水量は、むつで158.0mm、八戸で148.0mm（ともに9月として第1位）を記録した。

平均気温は、東北地方で平年差+2.1と高かった。降水量は、東北北部で平年比249%と多く、東北南部で平年比114%と平年並だった。日照時間は、東北地方で平年比59%と少なかった。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）